

一般社団法人国際心理支援協会
第3回オープンダイアログ・基礎トレーニングコース 2024-2025 要項(第2版)

主催:一般社団法人国際心理支援協会(IPSA)

[はじめに]

オープンダイアログは、家族療法から発展したアプローチのひとつです。統合失調症をはじめとした様々な問題、精神症状、人間関係の悩みへの有効なアプローチとされています。

その特徴的な方法から、日本では実践が難しいのではないかと声が多く聞かれますが、日本の文化や制度、臨床に合う形でオープンダイアログのエッセンスを用いることは可能だと考えられます。当然、フィンランドと日本における精神医療システム、各種法制度、福祉サービス、その他資源の活用の仕方や国民の認知は大きく異なり、「フィンランド人と日本人の国民性は似ている」とされながらも、当然異なる部分も多く存在します。では、日本においてどのような形でオープンダイアログそのもの、あるいはオープンダイアログの中核となっていることを、医療や福祉、心理支援の中に取り入れていけるのでしょうか。

この度、国際心理支援協会の浅井が2016年12月から始まったオープンダイアログのトレーナーズトレーニングの課程を2018年9月に修了したことから、アジアでは初めてのオープンダイアログの公式国際トレーナーになりました。2018年には第1回オープンダイアログ・基礎トレーニングコースを大阪で行い、第2回はコロナ禍でオンラインが一般化されたこともあり、現地(東京・大阪)とオンラインとのハイブリッド開催といたしました。今回の第3回のオープンダイアログ基礎トレーニングは、東京+オンライン開催の予定です。今回FoOワーク*を外し、その代わりにふんだんにロールプレイなどの本格的な練習を行える形にいたしました。FoOワーク*も重要と考えていますので、別途オプションとしてのトレーニングとして後日紹介いたします。

オープンダイアログのエッセンスを活かし、日本での個人臨床・家族臨床・地域臨床、そして日常の人間関係をよりよくしていきませんか？

*FoO(Family of Origin)ワーク:セラピスト・ファシリテーター(ここでは受講者の方々)がそれぞれ、原家族の歴史を振り返り、自らの内的対話(Inner Dialogue)の起源について、ダイアログ形式・複数人で一緒に考えていく方法です。

[受講対象者と応募方法]

対人援助職としてメンタルヘルスに関わっており、秘密保持義務を守ることのできる方。オープンダイアログやダイアログ実践に共感を示し、ともにオープンダイアログを実践・広めていく熱意をお持ちの方。必ずしも医療領域や心理領域、福祉領域である必要はなく、産業や教育領域でも受講が可能ですが、トレーニング機関中に実践を継続できることを条件とします。なお、同じ職場で2名以上の複数人参加が望ましいと考えています(必須要件ではありません)。

第3回オープンダイアログ・基礎トレーニングコース 2024-2025 応募フォーム

<https://ws.formzu.net/fgen/S12950251/>

[定員及び最少催行人数]

定員:40人(最少催行人数:20人*)

*最少催行人数を下回る場合、本トレーニングは延期となります。その場合、お振込をすでにいただいている方に対して、振込手数料も含め全額返金とさせていただきます。

[応募期限および選考について]

募集開始:2023年12月1日～

応募期限:一旦の応募締切を2024年3月末日としますが、期限後にご希望される場合は、info@medicounseling.comまでご相談ください。本件に関するお問い合わせもこちらまで。)

選考方法:オープンダイアログに対する熱意や、何らかの形でオープンダイアログを含むダイアログ実践を、職場などで行うことができる方かどうかを基準にさせていただきます。

選考結果につきましては4月上旬にご連絡いたします。

[特徴]

- ・日本人トレーナーのため、通訳などの時間が節約され、有意義に時間が活用できます。
- ・東京+オンラインでの開催(日程によって異なります)。
- ・オープンダイアログの起源である家族療法や身体性(embodiment)についても、基礎からお教えます。
- ・原則的に、土日祝だけで修了可能にします。
- ・一般社団法人国際心理支援協会認定の修了証を発行。

*現在、オープンダイアログの国際ネットワークにて、国際認定資格を作るかどうかについて検討がなされています。もし国際認定資格が発行されることになった場合は、本コースの修了者にも基礎トレーニングコース(foundation training course)と同等にみなされるようにしたいと考えております。

[トレーニング日程(原則、土日祝10時～19時の間の曜日・時間帯で実施予定)]

*日程の決定後は、原則日程変更は行わない予定ですが、万が一変更が生じる場合には、応募者全員にメールにて通知いたします。コース途中での日程変更があった場合も可能な限り不利益が生じないよう取り計らいます。

[現時点での予定トレーニング日程]

※後日、多少の変更が加えられることがあります。

※東京(対面・会場開催)とオンライン(Zoom開催)での受講とします。

※オンデマンド配信できる知識的な内容に関しては、可能な限り録音した内容を共有し、後日再視聴を可能とする予定です(視聴期限は受講期間内～2025年12月後半ごろまでを予定)。

日程	時間数 (単位は時間)	時間帯	タイトル	開催形式	開催方法	備考
2024年6月23日	5	11時～17時	ダイアログと傾聴	講義形式+α	実地(東京)	※左記は昼休憩1時間除く
2024年7月20日、21日	10	11時～17時	家族療法、ブリーフセラピーと 社会構成主義	講義形式	オンライン	同上
2024年8月3日	5	11時～17時	ナラティブ・セラピーとOD	講義形式+α	実地(東京)	同上
2024年10月19日、20日	10	11時～17時	身体性とマインドフルネス	ワークショップ形式	実地(東京)	同上
2024年11月16日、17日	10	11時～17時	民主的・対話的な在り方とAD	ワークショップ形式	実地(東京)	同上
2024年12月14日、15日	10	11時～17時	リフレクティング	ワークショップ形式	実地(東京)	同上
2025年2月15日、16日	14	10時～18時	ダイアログ練習	ダイアログ	オンライン	同上
2025年5月24日、25日	14	10時～18時	SV	ダイアログ	オンライン	同上
2025年7月26日、27日	14	10時～18時	ダイアログ練習	ダイアログ	実地(東京)	同上
2025年8月23日、24日	14	10時～18時	SV	ダイアログ	オンライン	同上
2025年10月25日、26日	14	10時～18時	ダイアログ練習	ダイアログ	実地(東京)	同上
2025年12月6日、7日	14	10時～18時	SV	ダイアログ	オンライン	同上
合計時間	134					

※本トレーニング参加者は、2～3月頃開催予定の「オープンダイアログとは？(仮称)」のアーカイブ動画を視聴可能とする予定です(編集完了後)。

【講師】

- 浅井伸彦(一般社団法人国際心理支援協会 代表理事、株式会社 Cutting edge 代表取締役)
認定オープンダイアログ国際トレーナー、臨床心理士、公認心理師、家族療法セラピスト、トラウマセラピスト。主な著書に「はじめての家族療法(編著、北大路書房)」「あたらしい日本の心理療法(編著、遠見書房)」「逆転の家族面接(分担執筆、日本評論社)」などがある。
- 白木孝二(Nagoya Connect & Share 代表) RDI 認定コンサルタント、臨床心理士
- 八巻秀(駒澤大学教授、SY プラクティス主催)、臨床心理士、オープンダイアログ実践者

【場所】

東京：リロの会議室 コンフォート新宿など(ほか、東京都 23 区内[新宿・渋谷付近]の予定)
オンライン：Zoom を使用。

【受講時間】

134 時間

【使用テキストと参考文献について】

・後日参加者に提示・資料配布あり。
使用テキスト・参考文献は 3,000 円前後のテキスト(全国出版の書籍)を 5～6 冊程度の予定(一部テキストは 2024 年 8 月頃刊行予定)。
資料代は受講料に含まれますが、全国出版書籍については各自全国の書店や Amazon など、ご自身でお買い求めください。

[受講料・お振込について]

受講料:35 万円(+税)[期間:1年半]

振込先は、選考のうえ受講が決定した方にのみお知らせします。

選考結果・及び催行について4月上旬にご連絡いたします。

お振込み期間:選考結果確定時～2024 年 4 月 15 日まで

一括払い、あるいは分割払いからお選びいただけます。現時点ではクレジットカードはご利用いただけません。銀行振込のみとなります。分割払いを希望される方は、別途ご相談ください。

[キャンセルポリシー]

2024 年 4 月 26 日までにキャンセルのご連絡をいただいた場合、銀行振込手数料を除いた全額をご返金します。2024 年 4 月 27 日～5 月 15 日までにご連絡をいただいた場合は、銀行振込手数料と事務手数料 38,000 円を除いた全額をご返金いたします。2024 年 5 月 16 日以降についてはご返金いたしかねますので、どうぞご理解の上お申し込みのほどよろしくお願い申し上げます。分割払いを希望されていた方に関しても、原則として不足分のお支払いをお願いすることとなりますのでご容赦のほどよろしくお願いいたします。

[修了要件]

原則 80%以上の出席。やむを得ず出席が出来ない場合には応相談。

ただし、講義科目について収録している分は、欠席された場合にも御自身で見ただけのようにするため、必ず視聴のこと。ロールプレイ部分や SV(スーパーヴィジョン)については不足が多い場合は、補講(別途有料の予定)によって適切に補われた場合に修了を認めます。

[主催者]

一般社団法人国際心理支援協会

[お問い合わせ(電話番号は国際心理支援協会の HP 上に記載がありますが、お問い合わせはメールでお願いします)]

E-mail: info@medi-counseling.com
